

第9回水稲病害虫発生予察結果(伊豆市内)



4月下旬～5月上旬田植えの早生品種(コシヒカリ・ひとめぼれ等)

【稲の生育状況と栽培管理について】

4月下旬から5月上旬に田植えを行った田んぼでは、籾の中に入っていた白い液体が固まる糊熟期となっております。

収穫作業のために早期に落水をする方が見受けられますが、籾は完熟しきれていないので早期に落水をしてしまうと、籾の厚みの形成に影響が出たり、登熟不良により品質の低下につながる可能性があるため、収穫7日前までは間断灌水の水管理を行うようにしてください。

【病害虫の発生状況】

今回の調査では病害虫につきましては確認されませんでした。

【早生品種の出穂後の積算温度について】

各地区の早生品種について、出穂期からの積算温度は以下の通りです。

コシヒカリの場合、出穂期から数えた積算温度が1,000℃となったら刈取日の目安となります。

(8月6日時点)

地区 温度・出穂	下白岩	原保	門野原	大平	北又
積算温度(℃)	629.6	634.48	651.8	626.1	632.5
出穂からの平均気温	28.62	28.84	29.63	28.46	28.75
出穂確認日	7月16日(出穂より22日目)				
刈取日の目安	8月19日頃	8月19日頃	8月18日頃	8月19日頃	8月19日頃

※積算温度と出穂確認日はJAが行っている、各地区の巡回圃場での計測値となります。

※刈取日の目安は現在の平均気温を積算し1,000℃となる日を設定しております。

5月中旬～下旬田植えの中・晩生品種(きぬむすめ・あいちのかおり)

【稲の生育状況・水管理について】

中生品種につきまして、出穂直前もしくは出穂を始めています。出穂してから籾が硬くなるまでの約2週間はカメムシの防除が必要ですので、薬剤防除をお願いします。カメムシの防除方法につきましては第5回水稲病害虫発生予察結果をご参考ください。

【病害虫について】

今回の調査では目立った病害虫につきましては確認されませんでした。

前回の予察結果・栽培管理は
こちらからご覧になれます！
次回予察予定 8月13日(火)



作成日：令和6年8月6日
JAふじ伊豆修善寺営農経済センター
担当：竹村
電話：0558-72-4461